

タスペーサー

商標登録第4902163号 特許第3956012号

平板スレート屋根再塗装時の縁切り部材



エスパッター



タスペーサー02



タスペーサー03

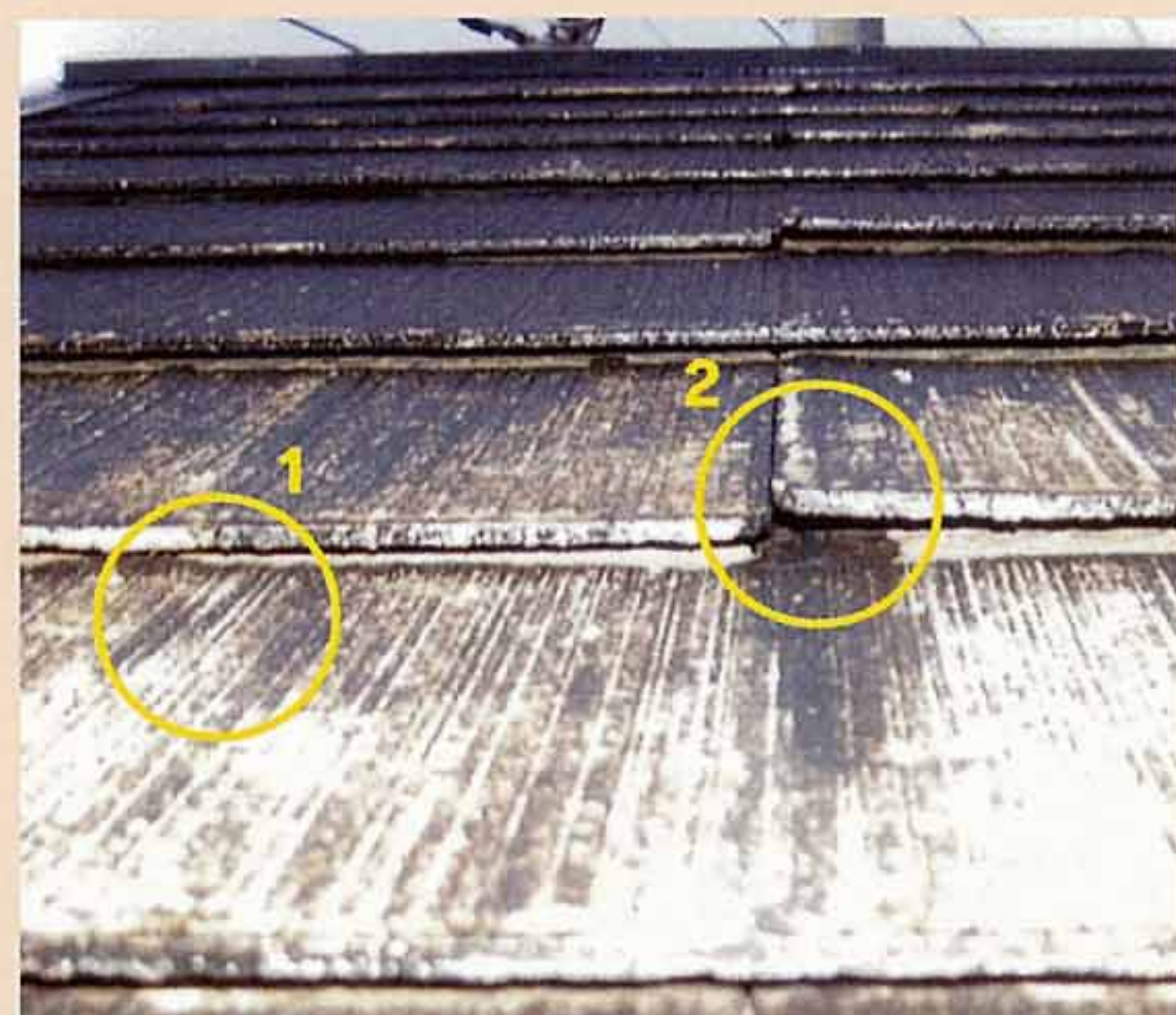
平板スレート屋根の葺き工法と劣化現象



下地材を貫いた釘。
室内天井裏から目視確認できる場合がある。

多く見られる屋根材施工の実態

屋根材を打ちつけた釘が下地(コンパネ)野地板を貫いて、家の天井裏に突き抜けている。



屋根材を手入れもせずに放っておくと...

1. 屋根材の塗膜が劣化し防水性を失う。
2. 屋根材の反り劣化現象につながる場合がある。
3. 放っておくと破損の要因となる。

屋根の構造



1. 下地(コンパネ)野地板を張る。
2. 防水シート(ルーフィング)を張る。
3. 屋根材を下方部から1枚ずつ順に釘で打ちつける。

家屋の傷みの一因に...
屋根材と下地の劣化があげられます。



塗装時の「縁切り」が無い場合による不具合

●数年前に塗装をした事例



※背景はイメージ写真です

工具で屋根材を少し持ち上げただけで、中に溜まっていた水分が流れ出てきた。

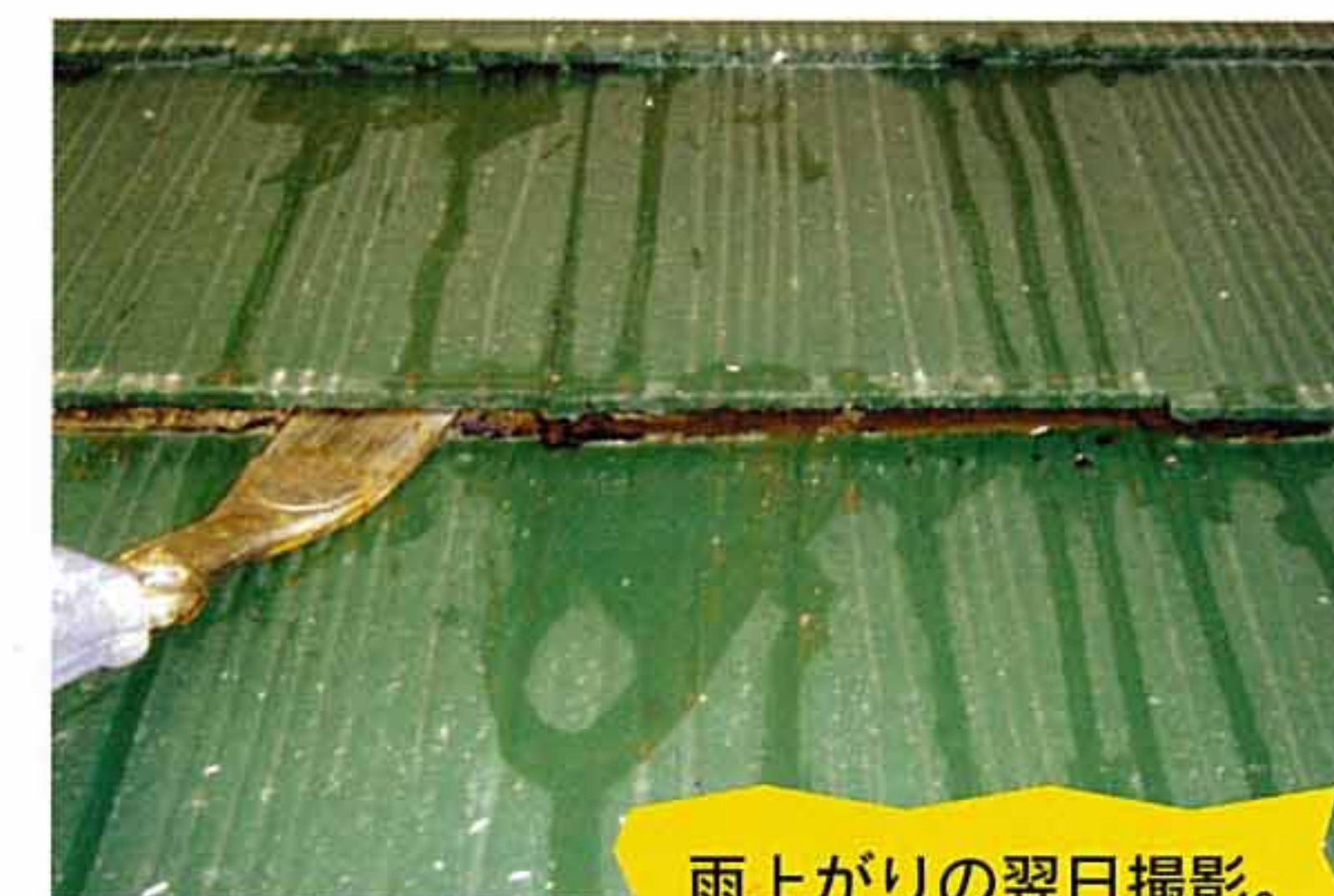
●築年数19年の家...塗装を2回行った



所々下地材が腐朽していた。数年前から雨漏りが何度かあったという。

この家は下地が完全に腐朽し、塗装によるリフォームができず、金属屋根にした。

●2年前に塗装をした事例



雨上がりの翌日撮影。
下地が腐朽していた。

●構造材の腐朽



数年前から何度か雨漏りがあったという。外壁ヒビ割れからの水分侵入もあり、構造材まで腐朽していた。

水分の侵入と排出のしくみ



毛細管現象で水平方向から水分が屋根材裏面に吸い込まれてしまうことがある。

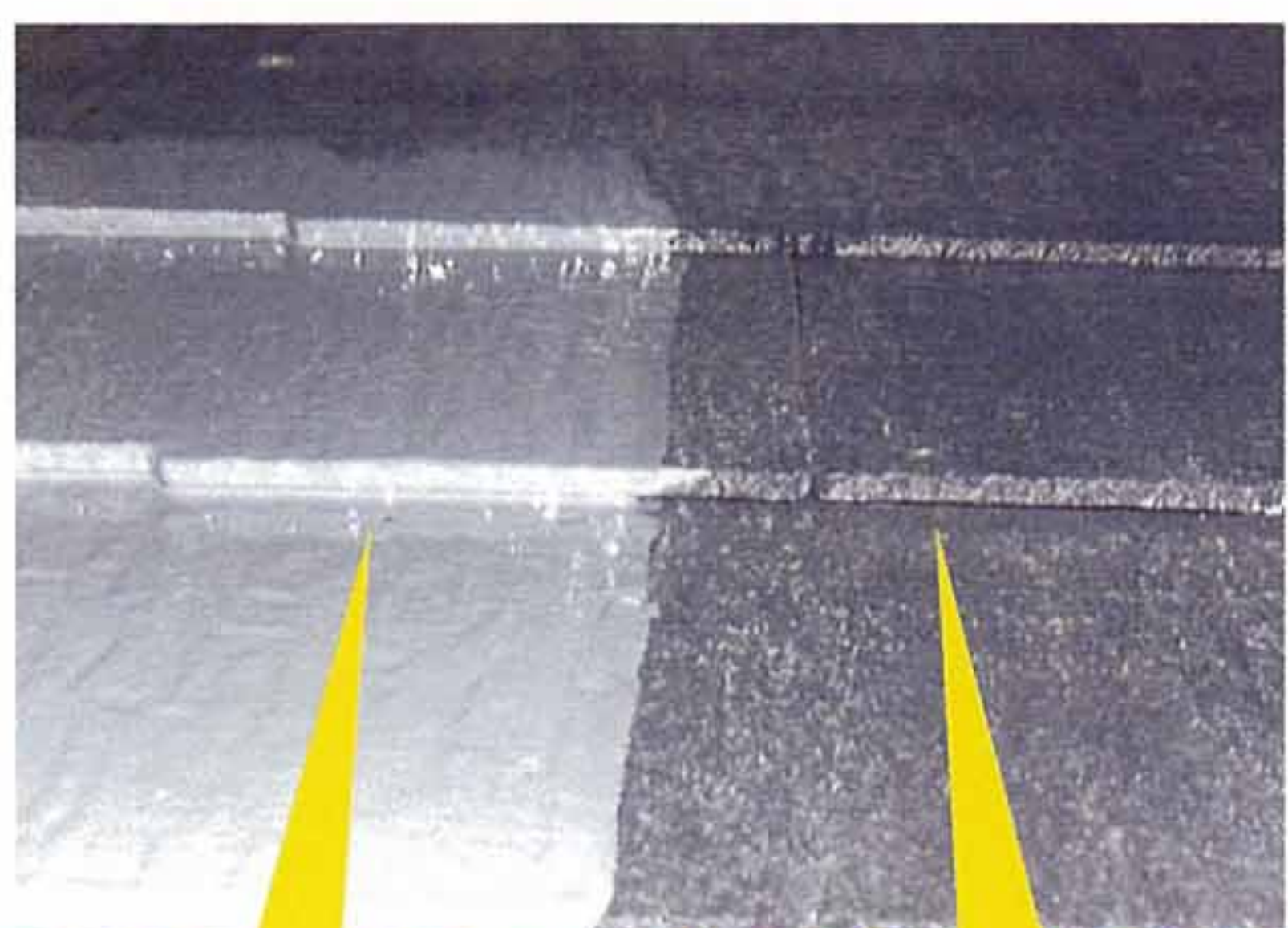
突合せ目地部から侵入する水分が多い。



もともとは、屋根材裏面に入った水分(雨水)は排出できるようになっている。

●塗装前、雨上がり2時間後の様子

縁切りとは…? それはなぜ必要か?



塗料で上下重なり部がふさがれてしまう。

もともとは、このように少しの隙間が確保されている。



重なり部が塗料でふさがってしまい、水分(雨水)の排出が悪くなる。

●試験塗装の様子



家屋を少しでも長持ちさせるために…
通気性を考えた塗替え工法が大切です。

従来の縁切り工法は…



塗装完了後の縁切りでは塗膜が剥がれてしまうことがある。



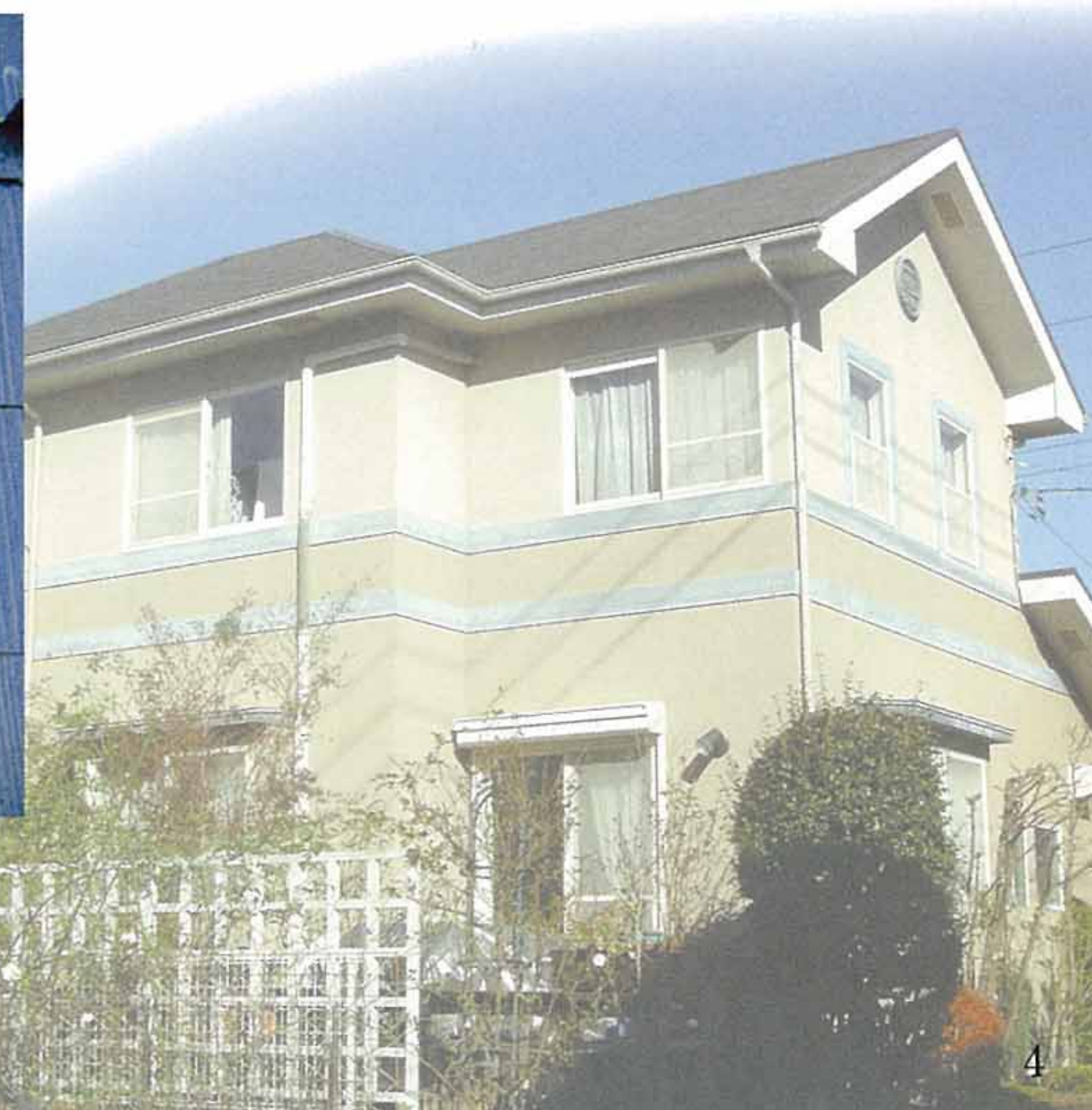
塗装完了後、翌日の縁切りでは再び上下が密着してしまうことがある。



塗装完了後3日後の縁切りでも、屋根材裏面奥に入り込んだ塗料が乾いていなかったために、従来の縁切り工法では困難だった。

従来の縁切り作業では…

1. 皮スキ、ケレン棒、カッター等での縁切り工法では屋根材コグチ部が破損することが多かった。
2. 適度な通気性確保の有無確認が難点だった。
3. 工事仕様(使用塗料・工法)によっては再び屋根材上下重なり部が密着してしまった。
4. 仕上げた屋根面にキズや足跡をつけてしまった。



※背景はイメージ写真です

タスペーサー縁切り工法

タスペーサー工法での「縁切り」は、より通気性を確保するためにW工法を推奨いたします。

1 タスペーサー挿入中 (W工法による)

タスペーサーは、シーラー・プライマー下塗り(十分に乾燥養生)後に、屋根材(約910mm)幅に対して左か右15cm位の位置に挿入してください。
 ……W(ダブル)工法の場合は左右両方に挿入。



挿入作業

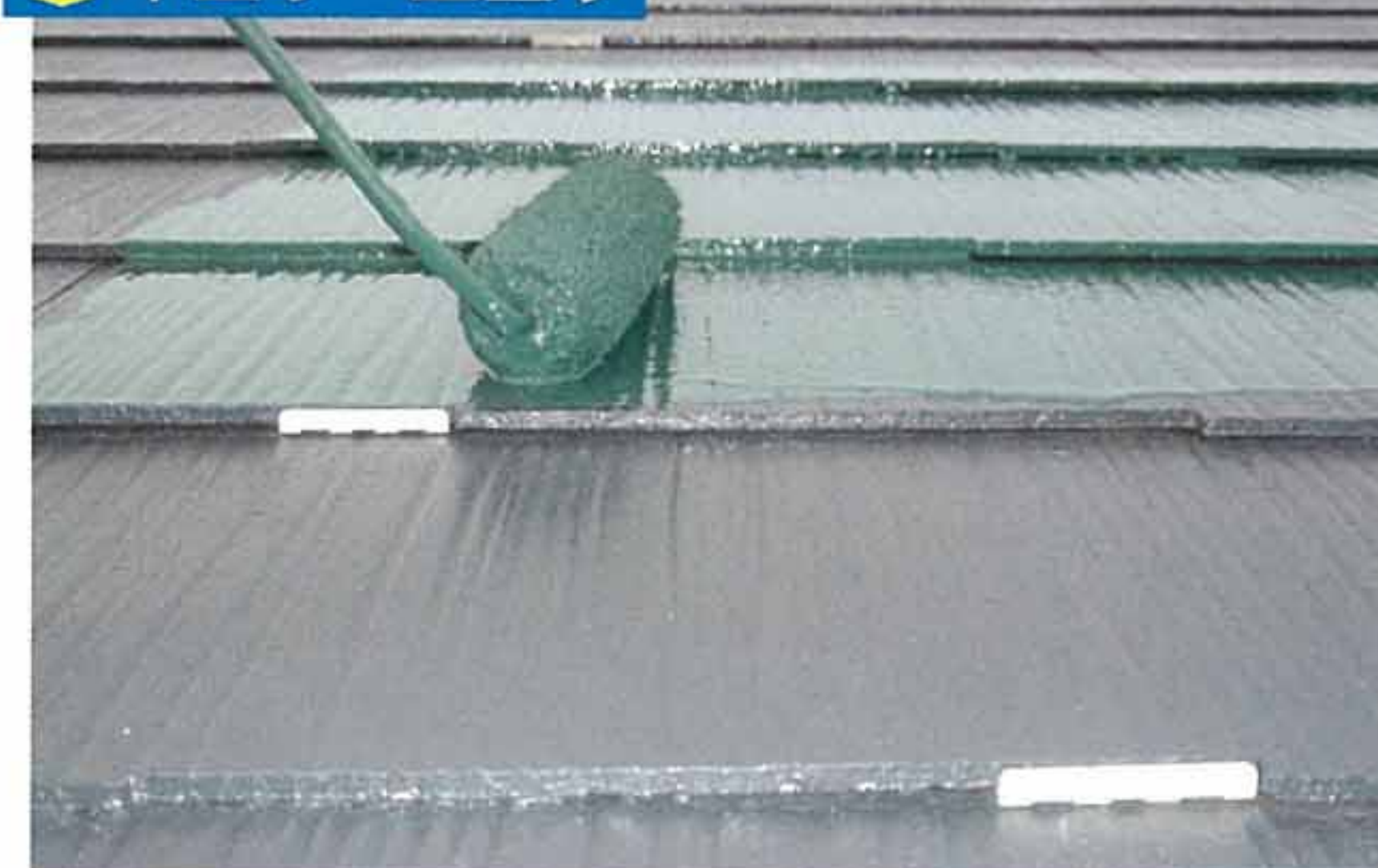


◆タスペーサーの挿入しにくい箇所や、前回の塗替えでの塗膜で、屋根材上下が密着している箇所は、エスパッター(皮スキでも代用可)を使い、隙間を開けてから挿入してください。

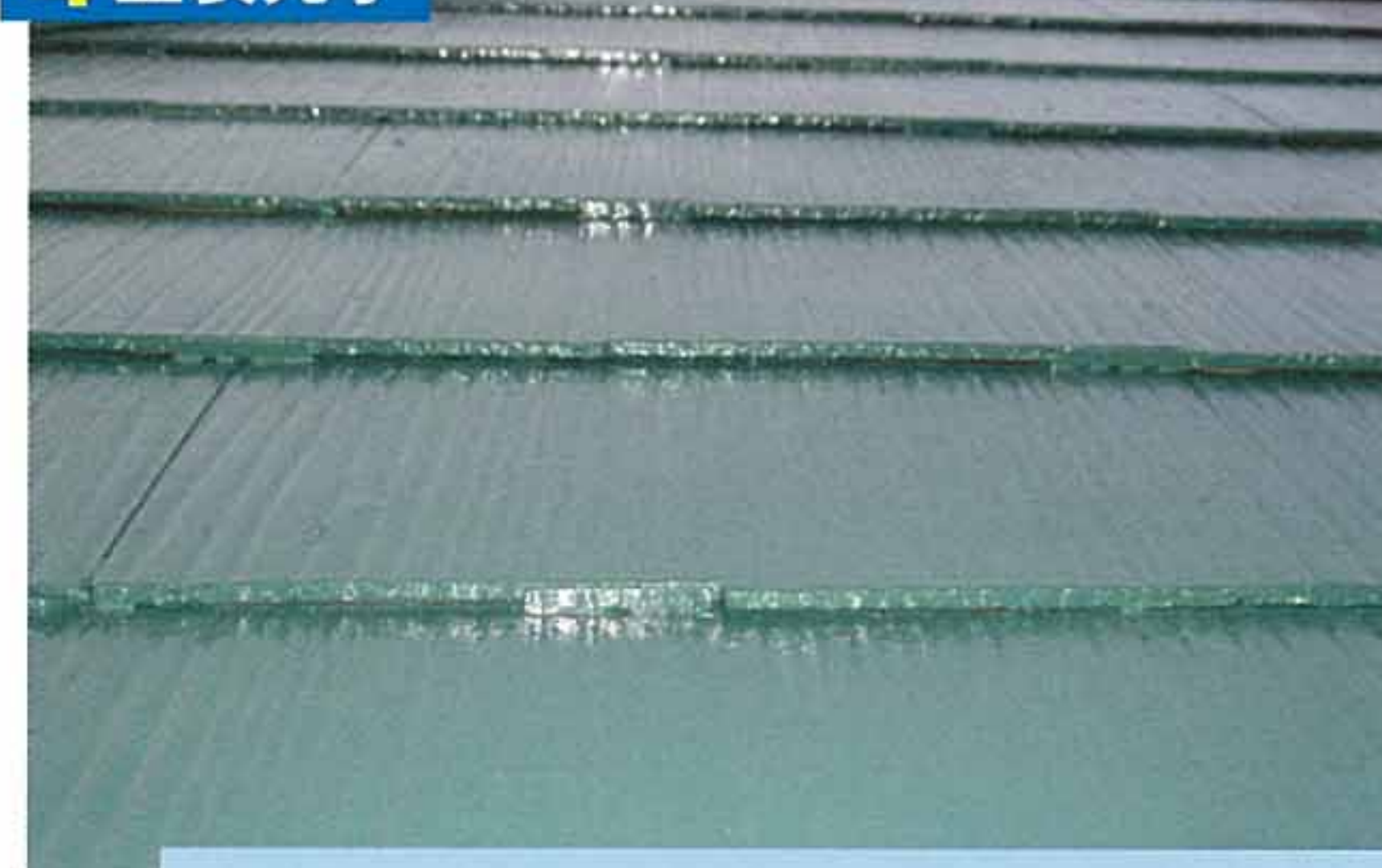
2 タスペーサー挿入完了 (W工法による)



3 中塗り～上塗り



4 塗装完了



タスペーサーを抜き取らずにそのまま完了。

タスペーサーの安全性

タスペーサーを挿入した箇所の真上や周囲に、普通の作業性で、ある程度の加重がかかっても、屋根材が破損しにくいことがわかります。

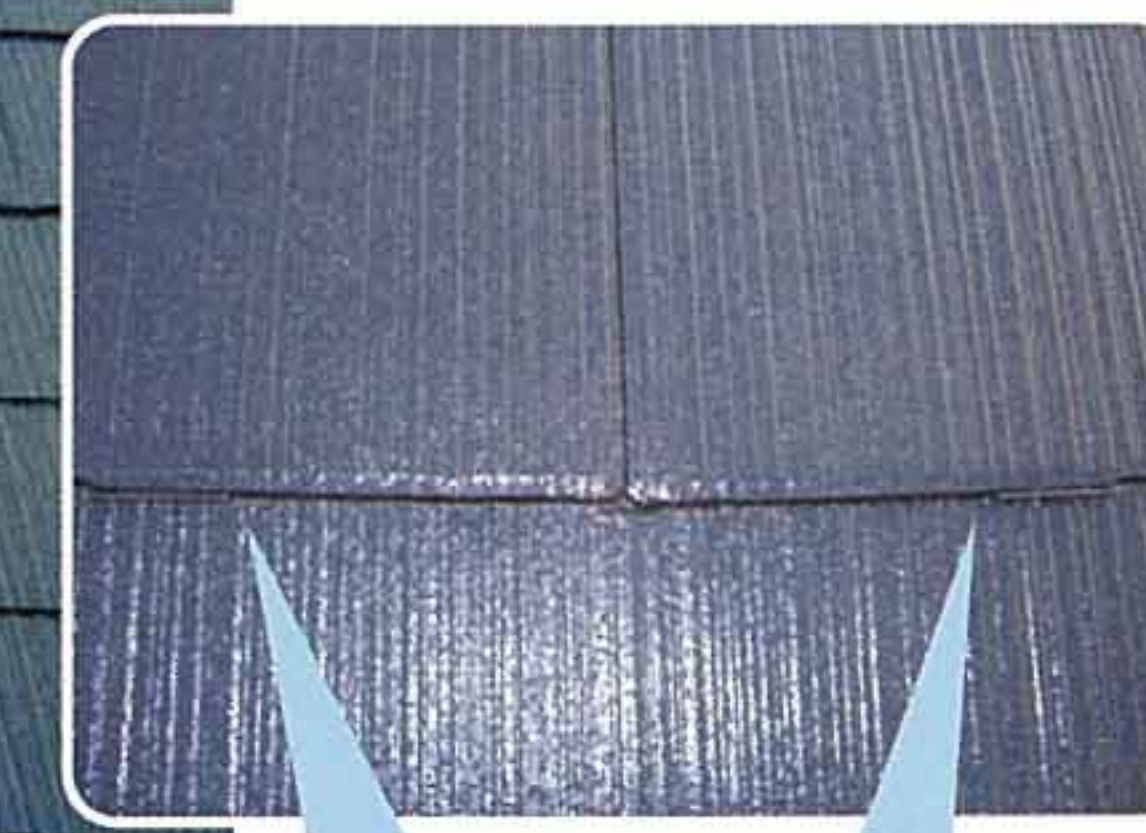


より良い通気性を確保するために…
 タスペーサー工法をお試しくください。

5 仕上がり



より通気性のある屋根塗替えが可能に



適切に縁が切れ、水分(雨水)が溜まりにくくなる。通気性も適度に確保できる。



タスペーサー 02



タスペーサー 03

手作業でラクラク挿入!

屋根の劣化が著しく進行している場合に!

常備色……黒・茶 その他色…受注生産
 ■タスペーサーはポリカーボネート樹脂製です。

ご注意

1. ご使用の際には、必ず取扱注意事項をお読みになってから使用してください。
2. 必ずお使いになる塗材規定の塗付量と工程で作業してください。
 塗膜がきちんと形成されていないと、部材と屋根材小口部の密着性が悪くなり、部材が抜け落ちる危険性があります。ご注意ください。
3. タスペーサーが挿入しにくい箇所は、縁切り工具・エスパッター(別売)をお使いください。



Same



取扱店

茨城県知事経営革新計画承認 中企第495号



製造販売元
有限会社 **セイム**

〒302-0127 茨城県守谷市松ヶ丘1-9-2
TEL 0297-20-6222 FAX 0297-20-6223
カスタマーサービス **0120-603-565**



領布価格 600円